

高翔

No. 77

2022 January

公益社団法人 自動車技術会 関東支部報
www.jsae.net/kanto



特集

あける



巻頭言

山あり谷あり、技術が未来を切り開く。

坂本秀行 日産自動車株式会社 取締役 執行役副社長

1

特集 あける

技 術

缶詰をあける – 缶蓋の歴史と変遷 –

蛭田美穂 容器文化ミュージアム スタッフ

3

自動車

サービスの入口を「あける」デジタルキー

大野 毅 大日本印刷株式会社 情報イノベーション事業部 PF サービスセンター
IoST プラットフォーム本部 サービス開発第1部 主幹企画員

7

自 然

自然が“あける”トンネル≡洞窟

水島明夫 日本洞窟学会 広報委員会委員長

11

文化・社会

空けるな危険！ – エスカレーター片側空けパンデミック –

斗鬼正一 江戸川大学 名誉教授（文化人類学）

15

技 術

シールド工法と道路トンネル

岩波 基 早稲田大学 理工学術院創造理工学部 社会環境工学科 教授

19

健康・
スポーツ

週末ファスティング

中畠歩見 一般社団法人 日本ファスティングコンシェルジュ協会 代表理事

25

自動車

一定の車間距離をあけて隊列走行するトラック
– トラック隊列走行への期待と課題 –

渡邊 徹 一般財団法人 交通経済研究所 調査研究センター 研究員

29

文化・社会

寄木細工職人 技術の極致 ～からくり箱

丸山一郎 有限会社 箱根丸山物産 代表取締役

33



空たかく飛びかける

本誌創刊にあたり初代編集長 故関敏郎先生が、
自動車技術会の発展を希って命名された誌名です。

座談会

年が「あける」喜びと、新年の抱負

39

特別寄稿

オンライン見学会の舞台裏

保田正義 公益社団法人 自動車技術会関東支部 事務局

45

連載

「私的自動車博物館探訪記」第7回

— ホンダコレクションホール —

真行寺茂夫 元 カルソニックカンセイ株式会社

47

連載/
特別講演
記事

自由自治都市堺

—火縄銃の生産の盛衰と変転

柏木 作 堺火縄銃保存会副会長 堺鉄砲館館主

55

学生フォーミュラ ～我々の挑戦

- 24 2022年度のさらなる飛躍のために 帝京大学
- 38 Mi-Tech Racing M2021 活動紹介 東京都市大学
- 44 “存続”するためには 日本大学生産工学部

甘口・辛口

- 51 自動車技術者の本性は善か悪か？
成澤和幸 早稲田大学 環境総合研究センター 客員講師
- 52 免許返納に思う
樋口真文 元・UDトラック株式会社 開発部門

ワイワイプラザ 会員の広場

- 23 技術の深堀で道を開く
～自動車エンジン用シリンダヘッドガスケットに用いるシール用ビード加工後のSUSパネ板の残留応力制御～
相澤 収 日本メタルガスケット株式会社
- 37 CADの幕開け
大石秀夫 元 三菱自動車工業株式会社

支部だより：東北支部

- 57 関東支部学生自動車研究会
2021年度上半期活動報告
- 58 2021年度上半期(4～9)
関東支部事業報告
- 60 2021年度[事業・行事一覧]
- 61 関東支部役員名簿(2021年度)
- 53 東北大学サイエンスキャンパス
～産学連携による体験型科学教室～
山口 健
東北大学 大学院工学研究科 准教授



●表紙のコメント●

災いを除き福を招く
ハートの窓をあける

令和元年/7/21撮影
京都府宇治田原町 正寿院

今回のテーマ「あける」に決定との連絡を受けて最初に思いついたことは長く続いているコロナ禍が終息して以前の日常生活に戻るというイメージです。日常生活も働き方も大きく変化している事態にピリオドを打てる日を誰もが待ち望んでいることだと思います。

いつも通りネット検索による情報収集、友人との情報交換から言葉遊びのようにタイトル探しです。暗い夜があける日の出、時報であけるからくり時計、タイムカプセルで過去をあける、穴をあける芸術の竹灯籠、巣穴をあける野鳥、寒があけるイベントなど多くのタイトルが集まりました。撮影活動は緊急事態宣言中で県内に行動制限されているため被写体探しはとても苦労しました

次は過去写真からの候補探しです。第76号からA4縦構図で写真は大きくなり嬉しいですが高い解像度が必要です。搜索活動は大変ですが思い出深く楽しい時間でした。

採用されたハートの窓は過去写真ですが幸せを呼ぶパワースポットで縁起が良くて正月にもピッタリです。なんと創建800年で鎌倉時代から客殿に猪目窓として存在していたとのことにビックリです。猪目の文様は魔除けで災いを除き福を招く意があるとのことでコロナ禍終息祈願になれば幸いです。

ALSOK 双栄株式会社 寺岡 隆
(元 日産自動車株式会社)